



2026年
vol. 179

ユリカモメ

[抄録]

令和7年度一般公開講演会

ナラティヴ、コラボレイティヴ、
オープンダイアローグへの道 —ベイトソンの系譜から

名古屋市立大学 名誉教授 野村 直樹

北海道公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

公益社団法人 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2西7 かでる2・7

<https://counseling.or.jp>

TEL : 011-251-6408

FAX : 011-271-5068



北海道知事

鈴木 直道



新年明けましておめでとうございます。新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

北海道家庭生活総合カウンセリングセンターにおかれましては、家庭生活に関わる相談への対応や犯罪被害に遭われた方々へのご支援にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

長期化する物価高などにより、生活が厳しい状況にある方も多く、将来への不安や心身の不調などから、生き方など様々な相談が貴センターに寄せられると伺っています。こうした方々を孤立させず、心情に寄り添って対応されていることに深く敬意を表します。

一方で、犯罪の認知件数が令和4年から増加に転じ、その後も増加傾向が続く中、殺人や不同意性交等の「重要犯罪」も増加しており、犯罪被害等により辛い思いをされている方々に必要な支援を届けていくことは、ますます重要となっています。

こうした中、犯罪被害者等のニーズを一元的に把握し、円滑な支援を行うため、昨年11月、貴センターをはじめ関係の皆様とともに「多機関ワンストップサービス」を開始しました。

新しい年も、誰もが安全に安心して暮らせる社会づくりを進めてまいりますので、引き続き、お力添えをお願いいたします。

本年が皆様にとりまして、実り多き一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶といたします。

札幌市長

秋元 克広



新年あけましておめでとうございます。謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年は、北海道初となる大規模商用水素ステーションが開所されたほか、「GX推進税制」の運用を開始するなど、GX投資をリードする、アジア・世界の「金融センター」の実現に向けて、大きく歩みを進めることができました。

また、子ども医療費助成の対象を高校生世代までに拡大したほか、「札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例」を制定、さらには、市内で二カ所目となる「札幌市東部児童相談所」を開設しました。

本年は、道内のGX事業に投資する官民ファンド「スパークス札幌・北海道GXファンド」を通じ、投資の呼び込みと金融機能の強化・集積を一層図ってまいります。

また、「歩く」「人と会う」「健康管理」などの身近な健康行動見える化する健康アプリ「アルカサル」の本格運用を開始し、市民の皆様の健康寿命の延伸につなげてまいります。

今後、本市は、人口減少やそれに伴う市内経済規模の縮小など多くの課題に直面しますが、持続可能で希望あるまちとして次の世代に引き継いでいくため、本年も全力で取り組んでまいります。

本年が皆様にとって、素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

年頭のご挨拶

公益社団法人北海道家庭生活総合
カウンセリングセンター

代表理事 吉野 淳一



皆さま、新年を迎られましたこと、謹んでお喜び申し上げます。昨年は、とても暑い夏、お米の高騰に代表される物価高騰、初めての女性内閣総理大臣の誕生、クマによる被害の多発などがありました。世界規模で見ますと、ウクライナへのロシアの侵攻に対する和平への動きやイスラエル・パレスチナ紛争の停戦、存立危機事態発言を巡る中国の日本に対する態度硬化などがありました。諸外国の情勢も気にはなるのですが、北海道に住もうわたしには、とりわけ、物価高とクマ被害が気になるところです。スーパーなどで買い物をしても支払額を見ると、これまでと同じものを購入したつもりでも、値段は倍近くに跳ね上がっています。どこかで落ち着いてくれるとよいのですが。もっとも期待される解決策は、物価高に負けない賃金や給料の上昇なのですが、思うようにはならないようです。クマ被害も心配されます。彼らの世界にもさまざまな事情があるものと推察しますが、できれば互いに脅威にならない一線を意識し、それを超えないように暮らしていきたいものです。

困難な情勢に囲まれていますが、女性初の総理大臣の誕生など変化の兆しもあります。希望を失わず令和8年もわたしたちは相談支援活動を継続してまいります。これもひとえに多くの方々の寄付に代表されるご支援のたまものです。どうぞ今年も、公益社団法人北海道家庭生活総合カウンセリングセンターをよろしくお願ひいたします。

北海道教育委員会

教育長 中島 俊明



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

貴センターにおかれましては、長年にわたり、地域住民のよりよい生活と明るい家庭づくりのため、幅広い事業に取り組まれていることに深く感謝申し上げます。

さて、人口減少や核家族化の進行、地域コミュニティ機能の低下等により、家庭や地域のあり方は多様化し、それに伴って地域や家庭・個人が抱える課題も複雑かつ多岐にわたっており、令和の時代に即した誰もが安全・安心のうちに暮らし続けられる社会の構築に向けて取り組んでいくことが求められています。

こうした中、貴センターにおいては、毎年六千件前後の地域住民からの相談、並びに千件を超える犯罪被害者からの相談・カウンセリングへの対応、地域で活躍するカウンセラーの養成などに尽力されていると承知しております、これらの活動を通じ、地域住民のウェルビーイングの向上に寄与していることに、今後とも大きな期待を寄せております。

道教委としましても、人生百年時代を迎える中、すべての道民が心豊かに暮らし、活力ある自律的な地域社会を実現するべく、社会教育士をはじめとする地域人材の育成に努めるとともに、企業・団体等、多様な主体と連携を進めてまいりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年が幸多き年でありますことをご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

札幌市教育委員会

教育長 山根 直樹



新年、明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。日頃から札幌市の教育行政に多大なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

近年は、少子高齢化や地域のつながりの減少、デジタル化の進展、価値観の多様化などを背景として、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、地域社会全体で子どもの成長を支えていくことの重要性が一層増しております。

札幌市教育委員会では、保護者等が家庭教育について継続的に学べる機会を提供しているほか、昨年度よりコミュニティ・スクールを導入し、地域と連携した、子どもたちの育ちや学びを支える環境づくりに取り組んでおります。貴センターの皆様には、区役所等の窓口において、専門的な知見からそれぞれの家庭に寄り添った相談支援をいただいており、私どもの教育行政にとって大きな支えとなっております。

本年も、未来を担う子どもたちの豊かな成長のため、一層のお力添えを賜りたくお願い申し上げますとともに、貴センターの益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

カウンセリングセンター
講師リレーエッセイ VOL.9

多忙と幸福

北海道医療大学看護福祉学部

講師 池森 康裕



時の流れは早いもので、この世に生を受けて半世紀が経ち、2026年を迎えました。大変だったはずの40代も、過ぎてみれば昨日のことのようです。

加齢による体力と記憶力の低下は悩みの種です。スポーツジムで汗を流すものの、仕事と家庭の両立は思うようにいきません。記憶力対策で始めた新しい学びでは、何かを覚えるには相当な体力が必要だと痛感し、講義中に舟を漕ぐ学生に心から共感するようになりました。

そんな多忙な日々に不満がないわけではありません。しかし、ふとアランの『幸福論』の一節を思い出します。彼は後悔や悲しみといった感情を「情念」と呼び、それに心を支配されるのは「精神の病」だと言います。時間があれば過去の失敗を悔やんでしまいがちな私には、目の前の課題に追われる毎日が、むしろ心を健全に保つための良薬なのかもしれません。

定年後に人生をゆっくり振り返り、後悔や悲しみさえも味わい深く楽しむのが密かな夢です。まずは今年、AIや3Dプリンターによる自助具づくりに挑戦し、自らの成長を楽しみたいと思います。

ナラティヴ、
コラボレイティヴ、
オープンダイアローグへの道

—ベイトソンの系譜から

名古屋市立大学 名誉教授
野村 直樹



写真：グレゴリー・ベイトソン

ぼくは1975年くらいからベイトソン（1904-1980）を読み始めましたので、50年近くベイトソン（『精神の生態学へ』（岩波文庫）を読んでいることになります。ぼくがベイトソンから直接教えてもらったのは、亡くなる前の2年間ということになります。

さて、「ナラティヴ」という言葉が多くの人々に知られる時代になりました。現在、ナラティヴの名を冠した本はかなり出ているはずです。心理臨床、精神医学、看護学、社会学というような分野でナラティヴという言葉が多用されています。「物語」という言葉をナラティヴに充てるとすると、今世紀はやはり物語の時代なのでしょう。語り、物語、会話、対話という言葉が時代のキーワードになりました。

ベイトソン研究班が1950年代に研究したダブルバインドは「二重拘束」という日本語になっています。ダブルバインドとは、言っていることと示す表情が違うというとき、それを押し付けられた際に、その人はどっちが本当なのか分からず困ってしまう状況のことです。言葉ではいいよと言っていて、顔ではそれを否定している場合、そこでは2つの違った抽象レベルで矛盾が起きています。人間のコミュニケーションは複雑で、1つの言葉に対して1つの応答が正しくても、それが会話の連鎖となって文脈（コンテクスト）を作ると、全体で見ると歪んだやりとりになる時があります。全体それ自体で間違っているように見える。言っていることは正しそうだけど、見直すと何かがおかしい、とういうように。

そこに矛盾（パラドクス）が生まれていきます。これは、近い間柄で起こると、つらいことです。そ

ういう精神的窮地に追い込まれるとひとは往々にして、「それは私が弱いからだ」とか「私の考え方が間違っている」とか「相手が悪いやつだから」とか「相手の考え方方がねじれているのだ」とかと思いがちですが、ぼくはベイトソンのコミュニケーションの考え方を学んで、そういうことなのかと納得できたことが多々ありました。それはぼくには嬉しいことでした。人と人とのやりとりの中に全てがあるという、この割り切り方が大変魅力でした。

ベイトソンがそれまでの研究者と大きく違うところは、双方向性、つまりインターラクションに真正面から光を当てたことです。ベイトソンは、誰が悪いのだとか、何の病理だとか、個人的な資質、性格だとかを飛び越えて、そこにあるコミュニケーションがそれを説明することを発見しました。何々症候群だとか統合失調症だとかという疾患名、すなわち個人に帰する病理は、全てコミュニケーションのやりとりの中で説明がつくことを教えてくれました。ベイトソンが作り上げてきたのは「関係性言語」だと言われていて、この関係性こそが病理であることを見せてくれました。ここにダブルバインドの真骨頂があって、やりとりの連鎖そのものが病理を説明してしまうこと。個人を単位とした説明原理ではなく、関係のありようを単位とした説明原理を強調しました。ダブルバインドからスタートしたこのような伝統がのちのナラティヴセラピーやオープンダイアローグへと受け継がれていきます。

1988年、心理療法に大きな転機が訪れます。ハリー・グーリシャンとハーレーン・アンダーソンによって

「言語システムとしてのヒューマンシステム」という論文が発表されます。これはベイトソンの双方向性の原理をそのまま踏襲して、コミュニケーションを外からの観察ではなく、内側からの参加者へと視点を移した理論で、これがナラティヴ理論の主軸となっていきます。

ハリー・グーリシャンは「私たちは会話の中に生きている」という言い方をしました。私たちが会話を操作しているのではなく、会話という大きなものの中に私たちがいるという指摘です。私たちは言葉を使って生活し、考え、感じ、それを人に伝える。私たちが空気の中で生活しているように、会話の中で生きているという見方も正しいでしょう。ここに皆さんのが集まって、ぼくがお話をしています。この集まりは話し手と聴衆という役割があるから成立すると言ってもいいけど、ここに会話があり、聞いている人がいるというこの言語行為がこの集会を成立させているとも言えます。このイベントは言語的にできあがっている、という側面に目を向けたらそれがナラティヴの考えに沿うことになります。「私たちは会話の中に生きている」という意味はそこになります。

主役は言葉であって、社会構造とか社会的役割は、言葉のやり取りから派生した二次的なものと考えてよいです。役割があるから何かをするのではなくて、何かをするということが役割を作る側面を強調します。やりとりそれ自体が1主人公になる。言葉が主役ということは、私が言ったとか、あなたが言ったとかじゃなくて、このやりとり自体が主体性を持っているということ。それを、システムと言ってもいいし、わかりやすく「会話さん」と呼んでもいいでしょう。個人とはまた違う主体性がそこにいること。ここにナラティヴの特徴があり、それはベイトソン直系です。

ハリー・グーリシャンは1988年論文の4年後、「無知の姿勢」という言葉で自分たちのやってきたことを総括する概念に行きつきます。それは英語で“Not-knowing”と言って、「あなたの知っているそのこと

を私は知らないので教えてくれますか」という会話の姿勢とその質問の仕方を指します。そういう自覚から発せられた質問が「無知の姿勢」であり、その質問の狙いは、そのひとの語りを広げることにあります。こちらの質問で相手が「よくそのこと聞いてくれたね」と相手が思うような質問のことです。会話のパートナーに勇気を与え、もっと詳しく話したくなるポイントを探す作業が「無知の姿勢」です。従つて傾聴ではないのです。受け身で待っている姿ではなく積極的なスタンスです。



アーサー・クラインマンの言葉に「疾患」と「病い」の二分法というのがあります。「疾患」は、医師が告げる診断名のこと。一方の「病い」というのは、患者の経験のナラティヴ。それによってどういう人生を送ってきたかという、その苦悩のストーリー、物語のこと。患者にとっては、私は何々病だということも大切な情報だけど、私は今までこういうふうに生きてきたという物語も、その人の人生の大切な一部です。「病い」を抱えながらもここまで生きてきた。「どうやってその病状でここまで生きて来れたの?」という質問は、その人の人生そのものを聞く問い合わせですね。ここに「無知の姿勢」は焦点を当てています。忘れていた部分が補完されて、そのストーリーはより綿密で豊かなものになっていきます。この「ストーリーが進化し豊かになることが治療的」とハリー・グーリシャンは考えました。その方法が“Not-knowing”すなわち「無知の姿勢」です。グーリシャンがベイトソンを経由して私たちにもたらしたナラティヴ理論の結晶です。

ご支援ありがとうございます

令和6年10月～令和7年9月
五十音順・敬称略

▶ 賛助会員の皆さま

伊藤組土建株式会社
岩倉建設株式会社
税理士法人 岩城会計事務所
岩田地崎建設株式会社
岩内警察署 親睦会
一般社団法人 江別医師会
学校法人大原学園
大原法律公務員専門学校
大森園株式会社
開原寺 長谷川 瑞学
株式会社 華連警備保障
環境エンジニアリング株式会社
有限会社 クロースパット
こぶし建設株式会社
札幌方面豊平警察署 親睦会
札幌方面東警察署 親和会
札幌方面室蘭警察署 親睦会
三共舗道株式会社
サンコー事務機株式会社
三和工業株式会社

自動車安全運転センター
北海道事務所
瑞玄寺 伊藤 美妙
株式会社 砂子組 札幌本店
医療法人社団 桑園むねやす眼科
損害保険料率算出機構 北日本支部
有限会社 大栄シーリング
大成建設株式会社 札幌支店
株式会社 田中組
株式会社 玉川組
千歳警察署 親和会
医療法人資生会 千歳病院
道路工業株式会社
苦小牧信用金庫
TOMASEIホールディングス株式会社
株式会社 中山組
中山ミシン商事株式会社
西警察署 親和会
萩原建設工業株式会社
橋本靖弘税理士事務所

一二三北路株式会社
不二建設株式会社
北央道路工業株式会社
一般社団法人 北海道医師会
一般社団法人 北海道歯科医師会
一般社団法人 北海道警備業協会
一般社団法人 北海道警備業協会室蘭支部
北海道警察本部 警務部警務課 親睦会
北海道警察本部 生活安全部少年課 親睦会
北海道警察本部 捜査第一課 親睦会
一般社団法人 北海道警友会
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
ベンディング・リテール営業本部
北海道ライフサポートセンター
馬淵建設株式会社
円山・参道前法律事務所
宮坂建設工業株式会社
株式会社 吉本組
その他個人会員 25名

▶ ご寄附をいただいた皆さま

有限会社 印名堂
上山試錐工業株式会社
札幌サンプラザ
札幌方面厚別警察署（募金）
札幌方面小樽警察署（募金）
札幌方面北警察署（募金）
札幌方面白石警察署（募金）
札幌方面白石警察署 青雲寮一同
札幌方面手稲警察署（募金）
札幌方面豊平警察署（募金）

札幌方面西警察署（募金）
札幌方面南警察署（募金）
たけい内科胃腸科クリニック
医療法人資生会 千歳病院
株式会社 中山組
日糧製パン株式会社
北海道警察本部（募金）
北海道警察本部 警務課親睦会
北海道警察本部 生活安全部人身安全対策課
北海道警察本部 交通機動隊 親睦会

北海道警察本部 総務部総務課 むつみ会
北海道警察本部 地域部地域企画課 親睦会
北海道警察本部 地域部通信指令課
一般財団法人 北海道信用金庫ひまわり財団
北海道遊技事業協同組合
株式会社 マテック

その他個人 12名

▶ 寄附型自動販売機対応メーカーの皆さま

アサヒ飲料株式会社 北海道支社
株式会社 アペックス
サントリービバレッジ
ソリューション株式会社
ダイドードリンコ株式会社
ネオス株式会社

ポッカサッポロ北海道株式会社
株式会社 北海道伊藤園
北海道キリンビバレッジ株式会社
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
北海道ベンディング株式会社



▶ 寄附型自動販売機設置者の皆さん

有限会社 青山商会	静内総合自動車学校	広瀬水産株式会社
旭川商工会議所	士別軌道株式会社	福島水産加工協同組合
旭川アサノコンクリート株式会社	シャワーアイランド光紀	不二建設株式会社
株式会社 芦田建設	植栄興業株式会社	株式会社 プライム運送
厚岸漁業協同組合製氷冷凍部	知床第一ホテル	株式会社 古館石油
有限会社 網走原生牧場観光センター	進栄ロックサービス株式会社 本店	株式会社 ブンテン
ALSOK北海道株式会社	有限会社 真貝林工	特別養護老人ホーム 萌寿園
生田原温泉ホテルノースキング	株式会社 新札幌自動車学園	有限会社 北修
有限会社 稲村商会	スポーツプラザ アジア	株式会社 ホクタン
岩田地崎建設株式会社	砂川市総合体育館	株式会社 北斗
植村土建株式会社	砂川自動車学校	有限会社 ホシペイント販売
ヴェラハイツ潮見	有限会社 誠和運輸	北海電建株式会社
歌志内市立病院	桑園自動車学校	学校法人 北海道科学大学
美しが丘自動車学校	そば処福住総本店	(HUSサポート株式会社)
駅前ホテルパルーデ釧路	株式会社 空知自動車学園	北海道警察
枝幸町総合体育館	株式会社 第一会館	北海道交通安全協会自動車学園
遠軽自動車学校	一般財団法人 滝川市スポーツ協会	株式会社 北海道新聞 若林販売所
遠軽舗道株式会社	田海商店	北海道ハートバス 厚別営業所
沿岸バス株式会社	有限会社 谷口商事	堀商店
株式会社 オートサービスヤマグチ	田中物産店	有限会社 前田商店
オホーツク温泉 ホテル日の出岬	株式会社 手塚組 高江事務所	松前温泉休養センター
有限会社 オホーツク自動車学校	地産地消の店チコリ	松前町市民総合センター
オホーツク紋別空港	株式会社 中央バス自動車学校	松前町立松前病院
株式会社 カーサービス釧路愛国店	道南バス株式会社	有限会社 丸二永光水産
株式会社 管野組	株式会社 道北自動車学校	道の駅 厚岸グルメパーク
北野靴店	株式会社 当麻振興公社	厚岸味覚ターミナルコンシリエ
株式会社 久上工藤商店	道路工業株式会社	道の駅 あっさぶグリーンプラザ227
釧路市交流プラザさいわい	株式会社 ドーコン	道の駅 いわない
株式会社 釧路自動車専門教習所	とまさえ温泉ふわっと	ガイドセンターたら丸館
株式会社 釧路スイミングクラブ	巴産業株式会社	道の駅 うとろシリエトク
株式会社 工藤電機	有限会社 トライマート	道の駅 上ノ国もんじゅ
株式会社 恵新自動車学園	鳥山電気工事株式会社	道の駅 北前船松前
株式会社 交通学園紋別自動車学校	株式会社 中標津町自動車学校	道の駅 しりうち・知内町物産館
興北建設株式会社	中標津町商工会	道の駅 パパスランドさつる
有限会社 コープはまなか本店	株式会社 中山組	道の駅 羊のまち侍・しべつ
小張土建株式会社	株式会社 長久保建設	道の駅 まるせっぷ「木芸館」
株式会社 小林組	株式会社 新国工業	道の駅 みそぎの郷きこない
有限会社 小林自動車整備工場	日東建設株式会社	株式会社 南大通ビル
斎藤井出建設株式会社	ネットトヨタ北見株式会社	道の駅 ルート229 元和台
佐々木和治方	株式会社 根室相互自動車学校	室蘭総合自動車学校
医療法人社団恵愛会 佐々木病院	株式会社 野口商店	室蘭中央自動車学園
学校法人滋慶学園	野付牛自動車学校	一般財団法人
札幌看護医療専門学校	能登谷ストアー	めまんべつ産業開発公社
札幌学院大学 新札幌キャンパス	登別グランドホテル	もろた設備
有限会社 佐藤重工	株式会社 のむら葬祭音更町民斎場	山崎石油株式会社
ザ・ベジタブルショップ21	パーラーエース木古内店	株式会社 余市自動車工業
佐呂間トラック株式会社	パーラーヤマト雄武店	リカーショップ小野
沢口産業株式会社	株式会社 花木運送	
株式会社 三共後藤建設	歯舞漁業協同組合	
株式会社サンシン	はぼろ温泉サンセットプラザ	
旭川スクラップセンター	ハヤサカ自動車工業株式会社	

北海道被害者相談室だより

【公開講演会を終えて】

令和6年5月16日、登校中横断歩道を渡っていた当時9才の息子さんを交通事故で亡くされた西田圭氏（北海道交通事故被害者の会）を講師にお招きして、『突然「被害者遺族」となって～9歳で生涯を終えた息子と共に歩む道～』と題し、令和7年10月2日（木）午後6時より、かでるホールにて令和7年度犯罪被害者等支援講演会を開催いたしました。

命をつなげる大切さ、ハンドルを握る責任の重さを



（講演内容は次号に掲載予定です）

【犯罪被害者週間】

犯罪被害者等支援に関する広報啓発活動については、11月25日から12月1日までの犯罪被害者週間に集中的に取り組み国民の理解の増進を図っています。加えて本年は、11月1日から12月1日までを「犯罪被害者等支援広報啓発強化期間」として設定し、社会全体で犯罪被害者等を支える気運の醸成を図ることにいたしました。

◆街頭キャンペーン

犯罪被害者週間に併せた街頭キャンペーンを、今年もサッポロファクトリーアトリウムを会場に開催いたしました。

今年は開催時間を午後1時からとし、温かい日差しの差し込む午後のアトリウムで、ひとときを過ごされている皆様に啓発グッズを配布いたしました。

クリスマスツリーの下、大型ビジョンに犯罪被害者週間の広報映像が紹介され、交通事故被害者のパネル展示、被害者の手記の朗読の他、恒例の北海道警察音楽隊の演奏、カラーガード隊の華麗な演舞が行われました。多くの方に観ていただき、犯罪被害



～本で広がる支援の輪～

あなたの本が、犯罪被害に遭って身体や心を傷付けられたり、大切な物を失ったりして苦しんでいる方たちへの支援活動へつながります。

犯罪被害に遭われた方が安心した生活を取り戻せるように、力を貸してください。

インターネットでチャリボンと検索し、必要事項をご入力ください。

*支援先「(公社)全国被害者支援ネットワーク」
個別コード「N32」です。

に対する理解へのお願いを伝えることができました。



【養成講座の開講】

- ◆「令和7年度支援活動員候補者養成講座」の開講
ある日突然あなたが被害に遭ったら・・被害者の支援活動員候補者の養成の他に、広く被害者支援の事を知っていただくことを目的としております。

【研修会への参加】

- 相談員が各研修会に参加して研鑽に努めました。
- ◆「令和7年度全国被害者支援ネットワーク（北海道・東北ブロック）質の向上研修下半期研修会（山形会場）に参加いたしました。

- ◆「全国犯罪被害者支援フォーラム2025・令和7年度秋期全国研修会（全体会）」に参加いたしました。

【表彰されました】

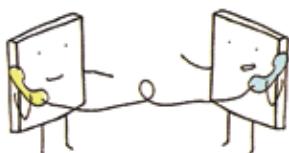
- ◆「令和7年度秋期全国研修会（全体会）」において当室相談員3名が「栄誉章」を授与されました。



公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
北海道犯罪被害者等総合相談窓口

北海道被害者相談室

電話・面接相談（面接は要予約）
月曜日～金曜日 10：00～16：00
(土日祝日・年末年始を除く)
電話番号 011-232-8740



さらなる高みを目指して

江別家庭生活カウンセラーグループ代表 大田 京子

江別家庭生活カウンセラーグループは現在8名のクラブ員で活動しています。

相談は江別市家庭生活相談（毎週月・金 10:00～15:00）、江別市社会福祉協議会内で「悩みごとテレホン相談」（毎週火 10:00～15:00）です。

江別市は札幌市に隣接していますが、北海道家庭生活総合カウンセリングセンター講師の研修会を江別で受けさせていただいています。又 相談を受ける為に、市の関連団体行事、講演会、研修会に参加して研鑽を積んでいます。

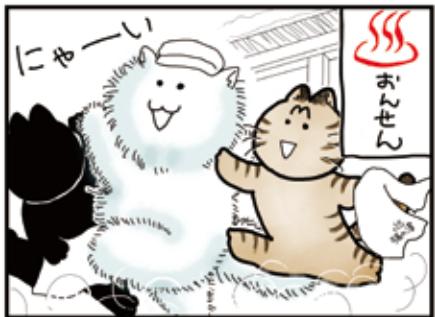
昨年は他地域のグループの方々と合同勉強会をさせていただきました。皆さんと交流し、多くの意見を聞き、広い視野をもつ事が必要だと思いました。そのためには、新しいメンバーの加入が大切ではないかと考えています。先輩たちと皆で切磋琢磨しながらお互いに成長していくのではないかとも考えています。

これからも研修会を受講しながら、家庭生活カウンセラーとして、人間として、学んでいく事ができれば良いと思います。

にゃんほん



令和8年度 3級カウンセリング研修講座 受講生募集



編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年も変わらず広報誌を届けていけることを嬉しく感じています。編集部一同、表紙のユリカモメのように新しい風を受けて進む一年にしていく所存です。本年も皆さまと歩みを共にできますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

(G)

対象者

カウンセリングに関心のある道内の皆様

期間

(昼間部) 令和8年 5月12日(火)～8月上旬
(夜間部) 令和8年 4月23日(木)～8月上旬

受講料

47,300円(消費税・資料代込み)

日時

火～土曜日 (昼間部) 10:00～12:00 / 13:00～15:00
(夜間部) 18:30～20:30

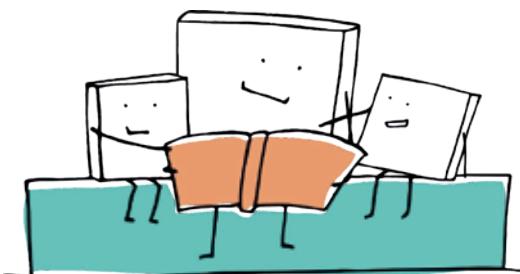
場所

道民活動センタービル(かでる2・7)会議室
サテライト講習会場

講座を通して
あなたの周りの人たちとの
関わりを考えてみませんか?

カウンセリングは、「発見する力」を身に付ける学問です。新たに自分自身を発見し、そして他者を発見することは、私たちの人生に大きな意味を与えます。

3級研修講座では、カウンセラーに求められる力を養う基礎的な課目として、カウンセリングの原理、臨床心理学、家族法、ボランティア概論などが開講されます。本講座での学びを通して、自己理解をはじめとして、人生の意味の受け取り直しやコミュニケーションのスキルアップなどを図っていきます。



研修課目
全40コマ 80時間

課目	コマ数
カウンセリングの原理	6
社会心理学	8
発達心理学	8
教育心理学	8
臨床心理学	8
家族法	6
生活法	6
教育原理	6
生涯学習論	6
社会学	8
社会福祉入門	6
ボランティア概論	4
施設見学	随時

北海道遊技事業協同組合

理事長 合田 康広

～地域社会に貢献～

当組合は、身近で手軽な大衆娯楽業界として健全営業に努めるとともに、地球環境保全に配慮したCO₂削減や地域に根ざした社会貢献活動を推進しております。

事務局 〒060-0031 札幌市中央区北1条東2丁目5番地8
創成パークビル5F
TEL(011)222-3133 FAX(011)232-4608

WE LOVE THE EARTH

ワタクシタチハ チキュウヲ タイセツニ シマス

Tea For Earth Loving People—Oomori-en—

チキュウヲ アイスルヒトノ オチャーオモリエン



札幌の日本茶専門店 大森園株式会社

自然の恵みと天然の味わいをやさしいおもてなしで皆さまへ。
〒064-0806 札幌市中央区南6条西23丁目4-20(YDIビル1階)

(令和8年1月発行)